

目標達成計画

【 目標達成計画 】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	虐待の防止の徹底	身体拘束廃止、高齢者虐待防止委員会をグループ内で委員会を設置し利用者の日常生活の中で、虐待や身体拘束に当たらないか職員がお互いに指摘しあい適切なケアが行えるよう努めて行く。	施設内での委員会を設置。身体拘束や虐待にあたる行為は何かを勉強会にて周知、徹底し、職員の理解に繋げながらお互いに指摘しあい適切なケアが行えるよう努めて行く。	1年間
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議での内容を参加されない家族とも共有していく。	運営推進会議の議事録の公開。家族が面会に来られた時には運営推進会議での話がどのようなものだったのか閲覧出来るように設置する。	1年間
3	26	チームでつくる介護計画とモニタリング	ケース記録や日誌の記録に日常の様子観察を記入しているが、プランやヒヤリハット等の状態把握に取り組み適切なサービス提供が出来るように努めて行く。	介護記録の工夫。ヒヤリハットの活用やサービス提供時の様子観察時の記録の工夫を行い、ケース記録や介護日誌の記載事項の記録の整備を行って行きます。	1年間
4	35	災害対策	町内婦人部等の協力体制を確認しているが訓練時には消防署の指導のもと、町内や地域の方にも参加して頂き役割分担などの体制の確立に努めて行く。	消防訓練時には消防署の指導のもと、町内や地域の方に参加して頂き避難確認の場所等の迅速な対応が行えるように協力体制を築いて行けるように取り組んでいく。	1年間
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。